

横浜市立洋光台第一小学校



学校だより

令和6年4月30日発行

令和6年度



頼りになる6年生の姿

校長 千本 恵子

4月19日（金）爽やかな青空のもと、全校児童が校庭に集まり「1年生を迎える会」を行いました。6年生と手をつないだ1年生は、少々緊張した表情で3年生が持つ花のアーチを通り入場してきました。会の進行は、昨年度から準備をしてきた運営委員会の6年生が行い、各学年の児童が役割を担い、全校で校歌を歌ったり〇×ゲームを楽しんだりしました。1年生も笑顔いっぱいに会を楽しんでいました。547人も子どもたちが心をひとつに集会を楽しむ姿は、とても微笑ましく、これまで継続して行ってきた「たてわり活動」での各学年での子どもの育ちを実感しました。洋一小の子どもたちは、毎年、「頼りになる6年生の姿」に憧れ、成長しているのだと思います。

5月25日（土）には運動会を実施いたします。運動会でも1年生から6年生がひとつのグループとなり応援席で過ごします。6年生にはリーダーとしてグループをまとめる重要な役割がありますが、グループが仲よく活動するためには、その他の学年のそれぞれの立場での協力が不可欠です。子どもたちは、「たてわり活動」を積み重ねて経験することで、その役割を学んできています。ですから、新年度が明けて、わずか2か月で、洋一小では異学年集団での運動会が実施できるのです。また、運動会に向けては、高学年の子どもたちが「プロジェクト」に分かれて準備を進めます。それぞれのプロジェクトでは、仲間と協力して運動会を盛り上げていくための創意工夫をして取り組んでいます。まさに、運動会は、子どもたち一人ひとりが目標をもち、全校児童がひとつになって仲間とともに主体的に創り上げていく大きな行事なのです。運動会では、競技や演技を頑張る子どもたちの姿はもちろん、「プロジェクト」での役割を担う高学年の姿、そして、異学年の友だちと関わりながら運動会に参加し互いを応援する子どもたちの姿など、様々な姿から一人ひとりの頑張りを褒めていただけると、子どもたちの自信と成長につながっていくことと思います。

今年の運動会ではプログラムを工夫し、学年の教育課程に応じて競技や演技の中で自分の力を精一杯に発揮したり、友だちの頑張りを応援したりできるようにしています。また、暑さが心配される時期なので、進行や会場の環境等についても配慮し、子どもたちも応援してくださる保護者や地域の皆様にも、安心して楽しんでいただけるように努めてまいります。子どもたちが十分に力を発揮できる運動会になるよう、保護者、地域の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

